

# 江戸川区 中小企業の景況

調査対象 製造業 205社 小売業 97社  
サービス業 75社 建設業 64社  
調査方法 面接聴取法  
調査機関 (一社) 東京都信用金庫協会  
分析作成 (株) サーベイリサーチセンター

平成30年7～9月期(平成30年9月上旬調査)

	大きく上昇	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降	大きく下降
							
	好調 ←		普通			→ 不調	
製造業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小売業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サービス業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建設業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下

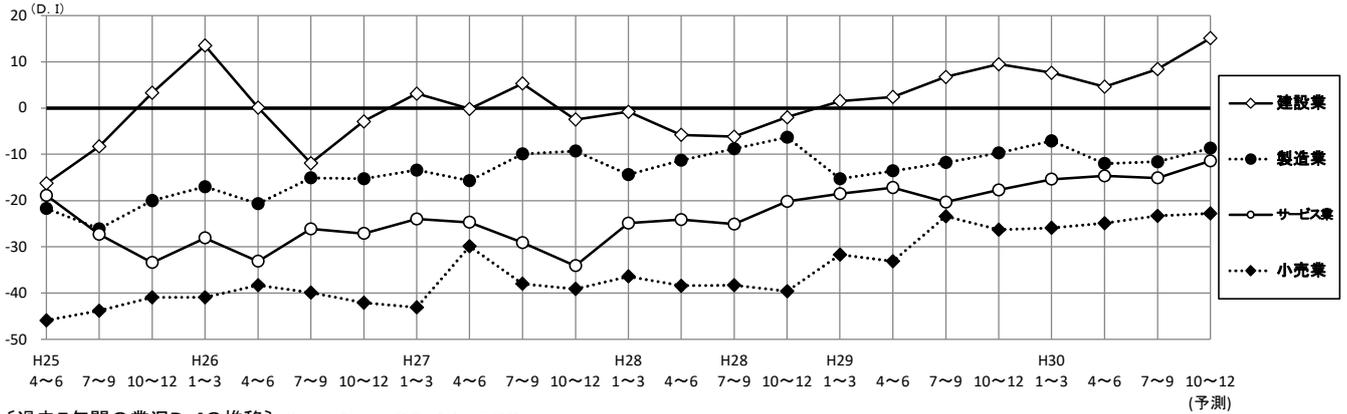
製造業	前期		業況は前期同様の悪化幅が続きました。売上額は前期並の減少幅が続きましたが、収益は減少幅が幾分拡大しました。受注残はかなり減少を強めました。価格面では、販売価格はわずかに下降幅が縮小しましたが、原材料価格は大幅に上昇が強まりました。原材料在庫数量は前期の適正範囲から品薄感が出てきました。
	今期		来期の業況は幾分持ち直すと見込んでいます。売上額と受注残はともに今期並の減少幅で推移しますが、収益は多少改善すると予想しています。
	来期		

小売業	前期		業況は前期並の悪化幅が続きました。売上額と収益はともに大幅に持ち直しました。価格面では、販売価格と仕入価格はともに前期同様の上昇幅で推移しました。
	今期		来期の業況は今期並の悪化幅で推移すると見込んでおり、売上額は若干減少を強めますが、収益は今期同様の減少幅が続くと予想しています。
	来期		

サービス業	前期		業況は前期同様の悪化幅が続きました。売上額と収益はともに減少・減益幅がやや縮小しました。価格面では、料金価格は下降にわずかに転じ、材料価格は上昇が幾分弱まりました。
	今期		来期の業況は若干持ち直すと見ています。売上額も多少改善しますが、収益は今期並の水準で推移すると予想しています。
	来期		

建設業	前期		業況はふたたび好感が増しました。売上額は増加幅がわずかに縮小し、受注残と施工高はともに増加傾向が大きく後退しました。収益は前期並の増加幅で推移しました。価格面では、請負価格は下降に転じましたが、材料価格は上昇傾向がわずかに弱まりました。
	今期		来期の業況は好感がかなり強まると見ています。売上額、受注残、施工高はともに増加傾向が幾分強まり、収益は今期並の増加幅が続くと予想しています。
	来期		

## 江戸川区の中小企業／業種別景況の推移



〔過去5年間の業況D.I.の推移〕 ※(D.I.=「増加回答値」-「減少回答値」)

	H25			H26			H27			H28			H29			H30							
	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12 (予測)				
製造業	-21.7	-26.1	-20.0	-17.0	-20.7	-15.1	-15.3	-13.4	-15.7	-9.9	-9.3	-14.4	-11.3	-8.8	-6.3	-15.3	-13.6	-11.8	-9.7	-7.1	-12.0	-11.6	-8.7
小売業	-45.9	-43.8	-40.9	-40.9	-38.3	-39.9	-42.1	-43.1	-29.9	-38.0	-39.1	-36.4	-38.4	-38.3	-39.6	-31.7	-33.1	-23.4	-26.3	-25.9	-24.9	-23.3	-22.8
サービス業	-18.9	-27.3	-33.4	-28.1	-33.1	-26.1	-27.1	-24.0	-24.7	-29.1	-34.1	-24.9	-24.1	-25.1	-20.2	-18.5	-17.2	-20.3	-17.7	-15.4	-14.7	-15.1	-11.4
建設業	-16.3	-8.3	3.3	13.5	0.1	-11.9	-2.9	3.1	-0.2	5.3	-2.5	-0.8	-5.8	-6.2	-2.0	1.5	2.4	6.7	9.5	7.6	4.6	8.4	15.1

## 経営者から寄せられた声（平成30年7~9月）

### 〔景況全般について〕

- ・少し勢いが止まった。ただし、来月辺りからまた仕事が増えそうだ。（製造業）
- ・順調。自社単独主催の展示会等で地域の方に自社を周知してもらおう活動をしている。（卸売業、小売業）
- ・郵便局、他の運送業者が生き物の運送から撤退。そのため厳しい状態が続いている。何時倒産してもおかしくない。（卸売業、小売業）
- ・この3ヶ月は気候要因での来院数の減少があった。（医療、福祉）

### 〔経営上の課題について〕

- ・求人を継続して行っている。2名の採用ができたが、人手不足の解消には至っていない。（建設業）

### 〔受注・売上・単価・仕事量について〕

- ・10月末まで受注残を抱えて忙しく操業をしている。（製造業）
- ・仕事の依頼は少し増えているが、作業員不足のため苦しんでいる。法定福利費の負担が多く利益が出ない。（建設業）
- ・9月後半の工事受注は、一服感があり受注減となった。10月以降の既受注はやや低調であるが、引き合い数は十分あり、長期工事もすでに入り安定受注が見込まれる。（建設業）

### 〔経営改善等に向けての取組み〕

- ・偏差値に囚われない新しい人材育成に取り組んでおり、単純な数値では表せない新しい角度からのアプローチにより生徒の獲得を目指している。（教育、学習支援業）

## 江戸川区の企業倒産動向（平成30年7~9月）

### 江戸川区の企業倒産動向

平成30年7~9月期の江戸川区の倒産件数は、前期比25.0%増の10件（前期8件）、前年同期比44.4%減（前年同期18件）でした。負債総額は前期比88.6%減の2億37百万円（前期20億7千万円）、前年同期比94.5%減（前年同期43億41百万円）でした。

業種別にみると、件数では製造業が5件で最も多く、負債総額も1億55百万円で最多でした。次いで情報通信業・運輸業が2件で36百万円でした。

(単位：件・百万円)

	前年同期 平成29年7~9月		前期 平成30年4~6月		今期 平成30年7~9月	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
卸売業	1	22	0	0	0	0
サービス業	5	547	1	30	1	10
建設業	1	30	3	1,906	0	0
宿泊業・飲食サービス業	3	3,053	0	0	1	20
製造業	3	260	2	84	5	155
不動産業	0	0	1	20	0	0
小売業	4	419	0	0	0	0
情報通信業・運輸業	1	10	0	0	2	36
その他	0	0	1	30	1	16
合計	18	4,341	8	2,070	10	237

## 江戸川区 生活振興部 産業振興課 計画係

TEL:03-5662-0525(直通) FAX:03-5662-0812